

平成30年度泉とのっこ町内会定期総会開催に当たり

会長 梶原 明

平成30年度泉とのっこ町内会定期総会に当たり、一言挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、日頃から町内会活動に対し、ご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。平成29年度におきましては、降雨で中止した事業を除き、事業計画に掲げた各種事業の実施に向け、役員一同全力で取り組み、お蔭さまで、概ね計画どおりに執行することができましたことに、改めて、皆様に感謝申し上げます。

さて、現在の会員数（平成30年1月末）は839世帯であり、近隣の町内会の中でも大きな町内会となっております。

当町内会は、若い世帯が多いことから、町内には日頃から子供たちの明るく活発な声が響いており、このことは、当町内会が、将来に向けて更なる発展の可能性を持った地域である証と感じているところです。

この一年間を振り返ってみますと、会員が一堂に会する主要行事である7月の「夏祭り」は、900名程の方々に参加いただき、地域の子供たちによる和太鼓やよさこい踊り、レクダンスの披露に加え、お菓子まきや抽選会なども行なわれ、子供から大人まで、そして地域が一体となって、楽しく過ごすことができた一日であったと思っております。また当日は、九州北部豪雨に対する募金活動も行われ多くの方々からご協力をいただきました。

また10月の「防災訓練」と「親睦芋煮会」につきましては、特に、今年度の防災訓練は、子供たちを中心とする自転車事故の未然防止を図るため「自転車安全講習会」の実施に向け準備を進めましたが、2週続きの降雨により中止を余儀なくされました。

このほか、公園等の定期清掃の実施、学校の休み期間にあわせ夜間パトロールの実施など生活環境の維持や地域安全対策の向上に努めたところです。

当町内会では、現役世代が多いことから、役員の担い手が不足しており、毎年、その確保に苦慮している状況にありますが、今後も、会員の皆様のご理解とご協力をいただきながら、役員一体となって、町内会を運営していくことが重要であると考えております。

当町内会は、ご近所のお世話役である班長をはじめ、役員各位の昼夜を問わない献身的な努力に支えられた運営となっております心より感謝申し上げます。

最後になりますが、今後とも「明るく住みよい街」を目指し、会員の皆様と一緒にあって対応したいと考えておりますので、引き続き町内会活動に対する皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げ、挨拶といたします。